

科目名 (Eng)	経営工学演習(Exercises of Industrial Engineering)								
担当教員	ビジネスコミュニケーション学専攻担当教員								
対象学年等	学科・専攻	学年	授業期間	区分	単位数	時間数	分野	形態	学修単位科目
	ビジネスコミュニケーション学専攻	1	後期	必修	2	(90)	専門	C	○
目標基準との対応	福島高専の教育目標との対応:(B-6-経),(D-1),(D-2),(D-3)								
	修了時に身に付けるべき学力や資質・能力との対応:2),4)								
JABEE基準1(1)との対応:d(1),d(2),d(3),d(4),g									
授業の概要と方針		経営工学演習を通して授業で学んだ理論の理解を深める。							
到達目標		①各テーマの演習内容を理解し、実行することができる。 ②演習及び解析から得られた結果をわかりやすく報告書にまとめ説明できる。							
授業計画 ①制約条件下の最適化行動 ②集団の最適化行動 ③企業分析－1 ④企業分析－2 ⑤数理計画法とその応用例 ⑥線形計画法 ⑦知識経営の基礎 ⑧知識経営の事例研究 ⑨調査データの集計と分析 ⑩調査データの解釈と報告書作成 ⑪回帰分析 ⑫産業連関分析の基礎 ⑬事業所得の計算 ⑭所得税確定申告書の作成 ⑮3DCGアニメーションの作成									
試験について									
評価方法		演習の取り組み状況、報告書の内容で総合的に評価する。							
教科書									
参考書		各テーマに対して、指導教員より指示がある。							
関連科目									
履修上の注意		各テーマに対して、問題を自ら探して解決する積極的かつ自発的な取り組みを特に望む。							